

## 東北初となるアクティブラーニングを取り入れた 全く新しい産学連携教育カリキュラム成果発表会を開催

秋田大学理工学部システムデザイン工学科創造生産工学コースでは、新しいアクティブラーニングの試みとして、秋田エプソン株式会社、株式会社五十鈴製作所、エスアイアイセミコンダクタ株式会社、株式会社エコリサイクル、株式会社五洋電子、TDK株式会社の県内企業6社から課題提供を受け、学生のプロジェクトチームにより企業における現場課題の解決を目指す教育プログラムを実施しています。前半の2年生後期には座学を中心に各種の設計ツール、品質管理ツールについて学び、後半の3年生前期からは、現場を訪問して課題解決に取り組んでいます。8月2日（水）に公開される成果発表会に向けて、学生チームの作業は佳境を迎えています。

このタイプの教育プログラムは米国スタンフォード大学、日本では慶應義塾大学などに先例がありますが、東北地域では初めてであり、特に県内企業に限定して課題提供を受け、地域産業との連携と、人材供給の好循環を目指す方式は“秋田大学モデル”と呼ぶべきものです。企業における最新の現場課題に触れた6チームの学生は真剣かつ自由な発想で課題に取り組んでおり、学生たちの行動力、対人力、独創性を伸ばす教育効果が期待できます。プロジェクトの成果発表会を以下の要領で公開いたしますので、本教育プログラムに興味のある皆様方、次年度以降課題提供を検討してみたい企業の方々のご参加を歓迎します。

日 時：平成 29 年 8 月 2 日（水） 14：30～17：00

場 所：秋田大学手形キャンパス 理工学部 1 号館共通 127 号室

申込方法：(1) 氏名（ふりがな）、(2) 所属、(3) 連絡先・住所・E-mail アドレスを記入し、下記アドレスに E-mail によりお申し込みください。

申込締切：平成 29 年 7 月 28 日（金）

参加費：無料

### 【お問い合わせ先】

秋田大学 大学院理工学研究科

システムデザイン工学科 創造生産工学コース

教授 三島 望

TEL: 018-889-2977/2978

E-mail: nmishima@gipc.akita-u.ac.jp